

# 長崎県立高等学校教育改革 第 9 次 実 施 計 画



令和 3 年 6 月 8 日

長崎県教育委員会

# 目 次

長崎県立高等学校教育改革第9次実施計画の策定について.....	1
《1》本県初の新たな普通教育を主とする学科の設置.....	2
《2》教科横断的な探究型学習に協働的に取り組む学科の設置.....	3
第9次実施計画（総括表）.....	5

## 長崎県立高等学校教育改革第9次実施計画の策定について

長崎県教育委員会は、「変化の激しい社会において自立的に生き、社会の形成に参画する力」や「ふるさと長崎への愛着と誇りを持ち、本県の未来を担う力」の育成を担う県立高等学校の魅力化を推進するため、今後の教育改革や適正配置等に関する基本的な考え方を示す「第三期長崎県立高等学校改革基本方針」（計画期間：令和3～12年度、以下「第三期基本方針」という。）を令和2年3月に策定した。

この「第三期基本方針」において、今後の県立高等学校改革の方向性として、「社会の変化に対応した教育制度等の改革」を進めることとしており、「地域の人材や企業等を活用した教育活動を行うことで、学科の特性を生かし、地域に根ざした学びの充実を進めていくこととする。また、各高等学校の魅力化を進めるため、生徒の多様な学習要望や進路希望等に対応するとともに、国の高等学校教育改革の方向性を踏まえて、各学科やコースの教育内容を改善し、更なる特色化や新たな学びの導入等について検討する」としている。

そうした中、令和3年1月の中央教育審議会答申により、生徒が学ぶことと自己の将来とのつながりを見通しながら、社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる資質・能力や、地域の課題等についての認識を深め、その解決を社会の構成員の一人として担う等、社会の形成に主体的に参画するために必要な資質・能力を身に付けられるよう、高等学校が初等中等教育段階最後の教育機関として、高等教育機関や実社会との接続機能を果たすため、新しい時代の高等学校教育の実現に向けた制度改正が行われた。

これらを踏まえ、今回策定した「長崎県立高等学校教育改革第9次実施計画」（以下「第9次実施計画」という。）は、地域社会が有する課題や魅力に着目した科学的・実践的な学びに重点的に取り組む新たな普通教育を主とする学科や、教科横断的な探究型学習に協働的に取り組む学科の設置について、令和4年度から令和5年度に実施する施策をまとめたものである。

今後、県教育委員会及び関係高等学校においては、「第9次実施計画」の着実な推進に努め、教育水準の維持・向上を図っていくものとする。

また、本計画における新たな普通教育を主とする学科の設置については、同様の検討を行っている他地区の先行モデルとして導入することとしており、今後も他地区における高等学校の魅力化についても、引き続き検討を進めていくものとする。

## 《 1 》 本県初の新たな普通教育を主とする学科の設置 地域科学科〔新しい普通科〕

人口減少・少子高齢化に伴って生じる様々な社会的・経済的課題が、特に地方部において深刻なものとなっている現代において、地域社会の持続可能性を高めることは、将来にわたって活力ある社会を実現していくために大変重要な政策課題となっている。

松浦高等学校においては、令和2年度から文部科学省「地域との協働による高等学校教育改革推進事業」（地域魅力化型）に指定され、研究開発構想「まつナビ・プロジェクト」として高等学校が所在する地元自治体、高等教育機関、企業・経済団体、小・中学校等との連携・協働を実現するネットワークを構築し、関係機関がコンソーシアムとして一体的に合意形成を図りながら、計画的・持続的に連携・協働する体制を整備し、3年間の地域課題解決型学習を充実させるカリキュラムの研究開発に取り組んでいる。このカリキュラム開発とコンソーシアム構築の取組については、研究報告会等により全ての県立高等学校への周知が図られており、将来的に地域を愛し大切に作る人間性と、生涯にわたり地域課題に向き合い続けようとする姿勢を育むモデルとなることが期待されている。

また、令和3年1月の中央教育審議会答申を踏まえた令和3年3月の改正省令等の高等学校における「普通教育を主とする学科」の弾力化（普通科改革）により、これまでは「普通教育を主とする学科」が普通科のみとされていたことについて、「各学校の取組を可視化し、情報発信を強化するため、各設置者の判断により、当該学科の特色・魅力ある教育内容を表現する名称を学科名とすること」が可能となった。

については、松浦高等学校のこれまでの取組の成果や国の普通科改革に係る制度改革等を踏まえ、地域や社会の未来を担うリーダーの育成を図るために、高等学校が立地する地元自治体を中心とする地域社会から得られる様々な分野の知見を学ぶことにより教養を深め、現在及び未来の地域社会が有する課題や魅力に着目した科学的・実践的学びに重点的に取り組む学科を、本県で初めて新たな普通教育を主とする学科として導入する。

＜令和4年度から学科改編する高等学校＞

・松浦高等学校

普通科2学級

地域科学科2学級

## 《 2 》 教科横断的な探究型学習に協働的に取り組む学科の設置 文理探究科（仮称）〔大学進学重点学科〕

産業構造や社会システムが非連続的とも言えるほどに急激に変化している現代においては、実社会において求められる能力も刻々と変わり続けることから、特定分野に関する知識及び技能だけではなく、他分野に関する理解や、新しいことを学び、挑戦する意欲・態度及び資質・能力を教育全体の中で育むことが大変重要となっている。

本県高等学校においては、そうした意欲・態度及び資質・能力を育むことが期待される探究型学習は、理数科・国際科設置校や文部科学省のスーパー・サイエンス・ハイスクール（SSH）指定校等を中心に取組が推進され、全国的な大会・コンクール等で高く評価されるなど、一定その成果を収めてきた。

今後は、新学習指導要領において重要視される「社会に開かれた教育課程」を推進する観点から、各社会的課題に関連する知見を有する高等教育機関や国際機関、国の機関、企業、NPO 法人等との連携・協働を実現するネットワークを構築し、これらの機関とさらに連携・協働し、実社会での課題解決に生かしていくための教科横断的な探究型学習へと深化させることが求められている。

また、高大接続改革による大学入試における総合型選抜や学校推薦型選抜の拡大、大学入学共通テストへの変更等により、十分な知識・技能に加え、思考力・判断力・表現力、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度といった、いわゆる「学力の3要素」に対応する諸能力や経験をどの程度持っているかが問われるようになってきており、そのため、生徒の主体的・協働的な学習のさらなる推進と、教科横断的な探究型学習に対応できる学科等の枠組み作りが急務となっている。

については、これまでの理数科設置校等の教育実践の成果を踏まえ、予測不能な社会の変化に対して、今後新たに生じる課題に主体的に取り組む、他者と協力して解決する力、科学的思考力や国際性を身に付け、ふるさと長崎や世界の未来を拓くリーダーの育成を図るため、新たな大学入試に対応した高い進路目標の実現を目指し、各教科での学習を実社会での問題発見・解決にいかしていくための教科横断的な探究型学習に協働的に取り組む専門学科の導入を進める。

< 令和5年度から学科改編する高等学校 >

- |                             |              |
|-----------------------------|--------------|
| ・長崎北陽台高等学校<br>普通科1学級、理数科1学級 | 文理探究科（仮称）2学級 |
| ・佐世保南高等学校<br>普通科2学級         | 文理探究科（仮称）2学級 |
| ・島原高等学校<br>普通科1学級、理数科1学級    | 文理探究科（仮称）2学級 |
| ・大村高等学校<br>普通科1学級、数理探究科1学級  | 文理探究科（仮称）2学級 |
| ・猶興館高等学校<br>理数科1学級          | 文理探究科（仮称）1学級 |

## 第9次実施計画（総括表）

### 1 実施計画の概要

令和2年3月に策定した「第三期長崎県立高等学校改革基本方針」に基づき、令和4年度から令和5年度に実施する施策をまとめたもの。

### 2 実施計画の内容

#### 《1》本県初の新たな普通教育を主とする学科の設置 地域科学科〔新しい普通科〕

中央教育審議会答申による普通科改革を踏まえ、地域や社会の未来を担うリーダーの育成を図るため、高等学校が立地する地元自治体を中心とする地域社会から得られる様々な分野の知見を学ぶことにより教養を深め、現在及び未来の地域社会が有する課題や魅力に着目した科学的・実践的な学びに重点的に取り組む学科を、本県で初めて新たな普通教育を主とする学科として導入する。

#### <令和4年度から学科改編する高等学校>

- ・松浦高等学校  
普通科2学級                      地域科学科2学級

#### 《2》教科横断的な探究型学習に協働的に取り組む学科の設置 文理探究科（仮称）〔大学進学重点学科〕

予測不能な社会の変化に対して、今後新たに生じる課題に主体的に取り組み、他者と協力して解決する力、科学的思考力や国際性を身に付け、ふるさと長崎や世界の未来を拓くリーダーの育成を図るため、新たな大学入試に対応した高い進路目標の実現を目指し、各教科での学習を実社会での問題発見・解決にいかしていくための教科横断的な探究型学習に協働的に取り組む専門学科の導入を進める。

#### <令和5年度から学科改編する高等学校>

- ・長崎北陽台高等学校  
普通科1学級、理数科1学級                      文理探究科（仮称）2学級
- ・佐世保南高等学校  
普通科2学級    文理探究科（仮称）2学級
- ・島原高等学校  
普通科1学級、理数科1学級                      文理探究科（仮称）2学級
- ・大村高等学校  
普通科1学級、数理探究科1学級                      文理探究科（仮称）2学級
- ・猶興館高等学校  
理数科1学級    文理探究科（仮称）1学級

「長崎県立高等学校教育改革第9次実施計画」

長崎県教育庁 総務課 県立学校改革推進室

〒850-8570 長崎市尾上町3 - 1

TEL 095-894-3317 FAX 095-894-3470

WEB <https://www.pref.nagasaki.jp/bunrui/kanko-kyoiku-bunka/shochuko/kenritukaikaku/kaiaku/>